

阿成北公園での自主的な地域活動②

内側も見てください！

今、公園での地域活動で困っていること

<施設>

- ・遊具が少ない
- ・公園内にトイレがない
- ・木が多く、電気がないので暗い
- ・ベンチが少ない
- ・カイツカイブキが繁茂していて見通しが悪い

<利用マナー>

- ・マナーは守ってほしい（花火の後始末）
- ・砂場にネコのふんがある。

<連携>

- ・とんどに関する技術の伝承不足
- ・楽しいけど準備がとても大変
- ・老人会との連携（ラジオ体操）
- ・草刈りの分担（子ども会のみでは負担）

今後、公園でやってみたい事

<公園の維持管理>

- ・堤防道路（県道）の河川堤防の法面の草を刈り込みたい（実際にはやっている）。
- 河川敷も公園にできると良い
- ・木の植え替えを自由にできない（伐採も）。
- ・メタセコイアの枝打ちをしたい（とんどの邪魔になる部分だけでも）。

<公園の活用>

- ・花火がしたいけど火が使えない
- ・ボール投げ、ボール遊びもしたい
- ⇒堤防道路と近いので、ボール遊びは危ない。
- ・木のイルミネーション（子供がかざりつけ）
- ・公園をどのように利用したいのかを考える必要がある（現在は観賞用。防災時に活用できる広場はない）。

※第2回ワークショップでは赤枠の内容を中心に意見交換していきます！

ひとことアンケート

～ワークショップの感想や言い足りなかったこと等、自由に書いてもらいました～

- ・公園愛護って何？と思っていましたが、日頃の活動がそういう事になるのかと勉強になりました。皆さんの意見を聞き、楽しく考えることが出来ました。
- ・初めて「公園愛護会」という活動について知ることが出来て良かったと思います。
- ・公園に対して、考えが変わった様に思います。
- ・町の事を見直すきっかけになると思いました。
- ・公園について、黒石の人達と話し合いをする事が今まで無かったですが、とても楽しい時間でした。明日から公園を見る見方が少し変わりそうで犬の散歩が楽しみです。
- ・町の皆さんのお話が聞けて大変有意義な会でした。次回今後のお話しが出来ると言うことで楽しみにしています。
- ・「だから」の持ち腐れにならない様にさらに頑張っていきたいと思えます。
- ・みんなが思い思いの意見が出て良かったと思えました。
- ・普段、全く気にしてない事をみんなで考える時間になって新鮮な会でした。
- ・皆が集まってくれてひと安心。
- ・公園の運営を通してコミュニティの活性化を学べました。次回が楽しみです。
- ・公園についての良いこと悪いことが話し合えて良かったです。
- ・普段、公園について話をする事もなかったので、町の方々と話し合う場所ができて良かったです。
- ・ソフト・バレーの練習に使うという話がありましたが子どもの数が40人ほどになり今では球技大会でソフト・バレーは参加できていません。
- ・公園を有効に利用できるように、各団体が頑張っておさっていることが分かりました。各団体が無理なく継続していけるよう考えていく必要があるな…と思えました。
- ・有意義な1日でした。タウンミーティング的な事でしょうか非常に楽しかったです。



【意見交換の様子】



【発表の様子】



姫路市  
パークマネジメント  
プラン

Vol.1

(ア)



今の公園愛護会の活動について考えよう！

2018/11/14(水) 19:00～21:00

ワークショップの全体スケジュール

第1回ワークショップ(11/14)

■今の公園愛護会の活動について考えよう！

阿成北公園での地域イベント（秋まつり、防災訓練、とんどなど）や日常の公園管理（草刈り、ゴミ拾いなど）について、情報の整理と意見交換をします。



第2回ワークショップ(12/13)

■公園での地域の活動をより良くするためのアイデアを考えよう！

公園で困っていることや課題に対する対応策や、公園をより良くするためのアイデアについて意見交換をします。

第3回ワークショップ(1/22)

■阿成北公園のオリジナルのルールや仕組みを考えよう！

公園での地域の新しい活動の実現に向け、あるとよいオリジナルのルールや仕組みについて意見交換をします。

姫路市パークマネジメントプランに反映！

ワークショップ(グループによる意見交換)

ワークショップ当日は、事務局から今回のワークショップの主旨やパークマネジメントについて説明がありました。その後、大阪府立大学の武田先生より「パークマネジメントとは？」という題でミニ講座をしていただきました。参加者は3つのグループに分かれ、阿成北公園での地域イベントや維持管理活動の状況を表形式で整理しました。和気あいあいとした雰囲気の中、どちらのグループも活発な意見交換が行われました。最後はグループ毎に発表を行い、意見を共有しました。



WORKSHOP NEWS  
ワークショップニュース

「地域コミュニティによる柔軟で楽しい公園運営」について考えよう！

市では、公園を市民の方にもっと積極的に活用してもらえようとするための方針や新たなルールのあり方などをまとめた「パークマネジメントプラン」を策定中です。このプランでは、市内の公園を3つのグループに分けて方針を検討しており、阿成北公園では、「地域コミュニティによる柔軟で楽しい公園運営」をしていくためのパークマネジメントプランを市民の皆さんと一緒に考えていきます！11月14日には第1回のワークショップを黒石自治会館で開催し、26名の参加者でグループに分かれて意見交換を行いました。これはワークショップの様子をみなさんにお知らせするニュースペーパーです。

Q. パークマネジメントとは？

～武田先生のミニ講座より解説～

A. なぜ市民によるまちづくりが必要なのか？簡単に言うと、まちをつくるのは市民のまちに対する「誇りや愛着」だからです！  
民俗学者・柳田国男の言葉に「美しい村とは、はじめから美しいのではなく、そこに住む人達が美しい村を作ろうとして、はじめて美しい村ができるのである」とあります。市民のまちに対する誇りや自負（シビックプライド）がまちの魅力づくりの根幹です。どんなに空間が魅力的でも、使われなければ意味がありません。公園を使う「想像力」が必要です。10,000人の1回（大規模行事としてのイベント）より、100人の100回（日常的な出来事としてのイベント）の方が意味があると思います。ただし、市民の得意なこと・行政の得意なことがそれぞれありますので、無理のない範囲で継続して取り組んでいっていただけたらと思います。



阿成北公園での自主的な地域活動①



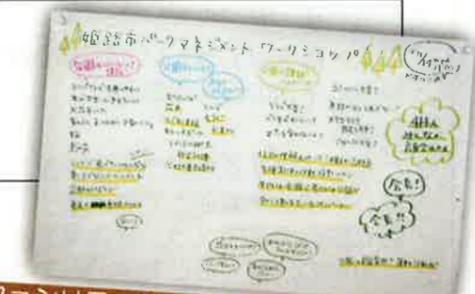
【公園愛護会の活動】

- ・月1回の草刈り
- ・月1回のゴミ拾い

え！実は公園愛護会の活動でもあったの？！初耳！

市内の他の公園でも展開していくための参考として、阿成北公園での地域活動について、誰が・どのように行っているのか、活動を始めたきっかけなどを参加者のみなさんから教えていただきました！

活動内容	活動メンバー	活動頻度	費用・道具	始めたきっかけ・継続のポイント
<b>とんど</b> ・とんど ・フランクフルト・焼き鳥 ・焼きいも・生ビール ・豚汁など	各種団体協議会	1月(年1回)	・とんどのお花(寄付) ・自治会の寄付 ・自治会備品	・会長の「しよう！」がきっかけ(5年以上開催)(6町の中で1つだけやっていない、さみしい!) ・去年の参加者がいる! ・住民の理解(文句がない!)一週りに家がない ・食があってみんな楽しみ! ・何かしら役割がある。明確な役割分担 ・準備期間の楽しさ。みんなで集まって楽しい!
<b>お祭(5町合同まつり)</b> ・小さい屋台が前日にくる! ・おでんを出す500食 ・おみこし ・700~800人集まる	各種団体協議会+α(自治会女性部など)	10月(年1回)	・祭りのお花(寄付)	・ずっと昔からある ・伝統を大切にしている! ・一番キレイ
<b>町内の掃除</b> 年3回 イベントの拠点としてイベント前の整備(掃除、草刈)(根上がり対策)	各種団体協議会	1、10月(年2回) 町内(年3回)	・お茶(町費) ・ゴミ袋(市支給) ・草刈機(自治会備品)	・草が生えた状態ではできない! ・伝統を大切にしている!
<b>草刈り</b>	子ども会(保護者、小学生) 各種団体協議会+消防団と自治会の有志(行事前)	月1回 ※当番制(年2~3回/人) ※冬場(12~2月)なし	・子どものおかし、お茶(活動費) ・草刈機(自治会備品) ・重機(地域の工務店に努めてる方のご厚意)	・ずっと昔からある。伝統を大切にしている! ・会長の呼びかけ →(子ども会の活動費のために、市の補助メニューにある公園の清掃を始めた) ・子どもたちにはご褒美のジュース
<b>防災訓練</b> 土のう、消火活動 公園なので思い切った訓練ができる!	消防団+各種団体協議会	年1回(12月) 市内一斉清掃後に実施 一昨年から開始	・自治会費+自治会の備品 ・公園の消火栓 ・砂場の土(土嚢に入れて、使用後に砂場に戻す) ・土嚢袋	・全市一斉清掃の後震災が増えた ・会長の呼びかけ ・毎年活動メニューを変えている(昨年は市川の氾濫を想定)
<b>老人会の花見</b>	老人会	桜の時期		
<b>ラジオ体操</b>	子ども会	夏の10日間		
<b>小学校の登校の集合場所</b>				



ファシリテータ長谷川氏による意見まとめメモ

【地域の活動が活発な理由】

- ・自治会の町の活動に関わっているので、役員側の苦勞が分かる。
- ・黒石自治会館が2年前にできた事が大きい!!  
(以前は公園横の県の施設を借りたりしていた。)
- ・住民の理解があってこそ活動が継続している。
- ・各種団体の役割がしっかり明確化している。
- ・今の活動を若い世代につなぐという思いがある。
- ・いつ、何が起きるかわからない時代なので、地区の住民414人が顔を合わせておく必要がある。そのために地域の活動を、屋内は「黒石自治会館」で、屋外は「阿成北公園」で行う。



地域の活動拠点! 黒石自治会館・阿成北公園



黒石子ども会・黒石老人会の集合写真(H24)



【阿成北公園の好きなところ】

- ・メタセコイアがステキ!!
- ・メタセコイアが魅力でこの地区に引っ越してきた人もいる。
- ・季節感(サクラや鳥の声)が感じられる。
- ・清掃をするようになって以前よりも公園がきれいになった!!

ワークショップお疲れさまでした! 次回は12/13(木) 19:00~20:30 黒石自治会館にて開催です。引き続き、みなさんのご参加をお待ちしています!

【お問合わせ先】

姫路市役所公園緑地課  
(担当: 藤谷)  
TEL: 079-221-2413

## ワークショップのまとめ① ～みなさんから出していただいた主な意見を整理しました～

阿成北公園での地域の活動をより良くするためのアイデアについて、参加者のみなさんで意見交換していただきました！  
【意見交換のテーマ】○公園で困っていることや課題への対応策 ○公園でやってみたいアイデアについて

### ファシリテータ長谷川氏による意見まとめメモ

### 【意見交換の様子】

姫路市 パークマネジメント WS ② 阿成北公園 1/13(木) 19:00～

公園の課題

- 心身の疲弊のときのフーの楽しみ
- ゴミ→ゴミ箱がいっぱい
- 草のむら
- 冬の草が枯れない
- 出入口の自転車
- 屋根がない
- 遊具がない
- ベンチがない
- お弁当が食べられない
- 木の葉
- 水
- 虫

公園でやりたいアイデア

- ゆくり座れるベンチ
- 子ども専用(夏木以外) 期間限定
- のり面
- 照明
- ベンチ
- 木
- 夏まつり
- たからさがし
- 大極楽

次回は、公園を楽しむこれらのアイデアを実現するための「阿成北公園オリジナルルール」を考えていきます！



【お知らせ】この日は播磨リビング新聞社さんが姫路市パークマネジメントプランのワークショップの取材に来られました！  
写真：佐治編集部長

裏面も見てください！

ワークショップお疲れさまでした！次回は1/22(火) 19:00～20:30 黒石自治会館にて開催です。引き続き、みなさんのご参加をお待ちしています！

【お問い合わせ先】  
姫路市役所公園緑地課 (担当：藤谷)  
TEL：079-221-2413

## ひとことアンケート

～ワークショップの感想や言い足りなかったこと等、自由に書いてもらいました～

- 今回も色々なアイデアがとび出し、なるほど…と面白かったです。本当にイベントが実現できると楽しいなと思いました。各グループ和気あいあいと話し合いができていて、良い雰囲気でした。
- 今まで、公園のことで困っていたことがパークマネジメントで言えて良かったです。グループで発表することでいろんな解決策を発見できて良かったです。
- 維持管理ばかりで、どう使っていくかはあまり気にしてなかったワークショップで気付いた。
- 子どもたちが入ること率直な意見が出し、大人達の発想も広がりました。人がたくさん集まる公園にしたいという気持ちが出てきました。
- 子どものやわらか頭はすごい！
- 子どもさんの意見が新鮮だったので、もっと子どもも参加してもらおうと良いと感じます。
- 人が集まれそうな公園ができそうに思った。
- 色々な意見で、地域の人が集まれる機会は沢山あるなと実感です。この中の1つでも実行して地域の活性をしたいと思います。
- 公園の主役は！子どもの花火、大人のイベント。いかに地域とふれあいの場を演出するか。
- 今回のイベント向けアイデアが多く出てありがたい。
- メタセコイアがやり玉。町内に造園屋さん、植木屋さんを住ませたい。オレンジ色に夕日に映えるきれいな並木を大切にしたい。
- イベントに参加してもらうには、どう対処したら良いかの意見もでた。
- 自分では思いつかない楽しそうなイベントや思いを聞くことができて楽しかったです。ヤギ飼いたあ～！！
- いろいろな意見が出て良かった。どれかひとつでも実現できたら良い。
- 土手の斜面を利用して大文字焼き(小文字焼きでもいい)をしたい。
- これで公園がより良くなる。早くイルミネーションが見たいです。
- 照明を多くしてほしいです。
- みなさんと良いこと悪いことなど話ができ良かった。
- 夏まつりが出来れば！！
- みなさまのお話を聞いて大変役に立ちました。

楽しかったです。 また会いましょう。

## 姫路市 パークマネジメント プラン



公園での地域の活動をより良くするためのアイデアを考えよう！  
2018/12/13(木) 19:00～20:30

### ワークショップの全体スケジュール

第1回ワークショップ(11/14) **済**  
■今の公園愛護会の活動について考えよう！  
阿成北公園での地域イベント(秋まつり、防災訓練、とんどなど)や日常の公園管理(草刈り、ゴミ拾いなど)について、情報の整理と意見交換をします。

第2回ワークショップ(12/13) **済**  
■公園での地域の活動をより良くするためのアイデアを考えよう！  
公園で困っていることや課題に対する対応策や、公園をより良くするためのアイデアについて意見交換をします。

第3回ワークショップ(1/22)  
■阿成北公園のオリジナルのルールや仕組みを考えよう！  
公園での地域の新しい活動の実現に向け、あるとよいオリジナルのルールや仕組みについて意見交換をします。

姫路市パークマネジメントプランに反映！

### ワークショップ(グループによる意見交換)の流れ

ワークショップ当日は、まず事務局より第1回ワークショップのふりかえりを行いました。その後、「地域で公園管理・運営を行っている事例」の紹介と、姫路市の公園利用ルール(公園条例など)の説明がありました。参加者は3つのグループに分かれ、阿成北公園で「困っていることや課題に対する対応策」や、「公園でやってみたいこと」について意見交換しました。今回は小学生のお子さんも意見交換に参加してくれ、たくさんのアイデアを出してくれました。最後はグループ毎に発表を行い、意見を共有しました。



## WORKSHOP NEWS ワークショップニュース

### 「地域コミュニティによる柔軟で楽しい公園運営」について考えよう！

市では、公園を市民の方にもっと積極的に活用してもらえようとするための方針や新たなルールのあり方などをまとめた「パークマネジメントプラン」を策定中です。このプランでは、市内の公園を3つのグループに分けて方針を検討しており、阿成北公園では、「地域コミュニティによる柔軟で楽しい公園運営」をしていくためのパークマネジメントプランを市民の皆さんと一緒に考えていきます！12月13日には第2回のワークショップを黒石自治会館で開催し、22名の参加者でグループに分かれて意見交換を行いました。これはワークショップの様子をみなさんにお知らせするニュースペーパーです。

### 【発表の様子】



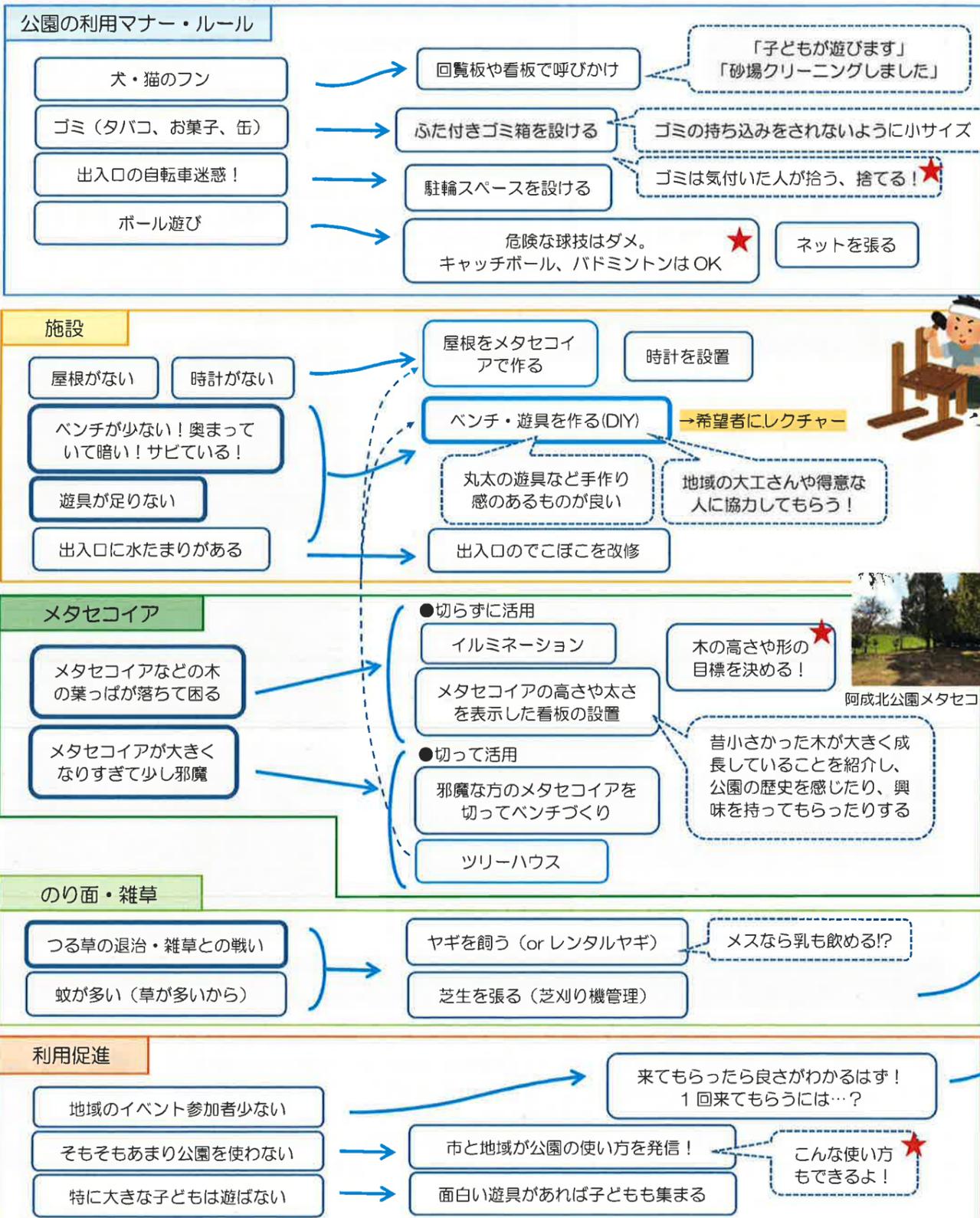
## 公園で困っていること・課題への対応策

## 公園をより良くするアイデア

※多かった意見は太枠で表示しています。  
破線枠は補足説明です。★印はオリジナルルール(案)です。

### 【困っていること・課題】

### 【対応策(解決のための取り組み)】



### 【アイデア(新しくやってみたい活動)】

### 【公園(地域)がこんな風になる】

